

H25 年度 同窓会看護科支部代議員会 会議録

日時：平成 25 年 8 月 17 日(土) 13:00～15:00

場所：川崎医療短期大学 526 号多目的室

司会：林 千加子(10)、 書記：寺尾 香里(24)

出席者：登喜玲子(1)、影本妙子(4)、松本明美(6)、曾谷貴子(6)、田邊和代(7)、
岡田みどり(12)、濱松恵子(14)、福武まゆみ(17)、黒田裕子(24)、佐藤佳代子(25)、
井上千穂(29)

(出席予定であったが欠席)：太田栄子(10)、柴田牧子(38)

: (期)

議題

1. 平成 24 年度事業報告・会計報告

- 同窓会看護科支部 HP の更新を H24 年 10 月に実施した。
- 残暑見舞状発送を行った。
- 看護科 38 期卒業生(新入会生)への記念品として、ペンライトまたはタイマーを贈った。

2. 平成 25 年度予算・事業計画

- 各科支部援助金について、看護科支部は本部が定める規定より残金が多いため、今年度の援助金はいらない。
- 暑中見舞状の発送については廃止も検討されたが、受けとると嬉しい方もいらっしゃるので、しばらくは継続する。
- 「継灯式」(H25 年度より「戴帽・授章式」から名称変更予定)先輩挨拶(同窓生)で、今年度は附属病院看護師の林恵理(33)さんに依頼している。しかし、学園関係者のため短大からは謝金が出ない。そこで、謝金については同窓会看護科支部より支給することとした。
金額については時間数や経験年数を考慮して、主任と相談の上で決定する。
- 同窓会の開催が増えているので、予算を増額している。今後同窓生のつながりを深めるために開催してほしい。
- 同窓会として、国試対策への協力可能であるか検討(講師依頼など)。

3. 同窓会ホームカミングデイ(HCD)について … 同窓会 HP 参照

- 本年度は学園祭(10 月 12,13 日)に合わせて開催する。
- 今回は喫茶のケータリングサービスを依頼する予定(学生ホールにて)
- HCD 協力者に関しては、今回は各科支部から 2～3 名の協力者に 90 分ごとのシフト制にして協力を依頼し、負担の軽減に努める。協力者にはクオカードと学生の模擬店などで使用できる 500 円券を進呈する。
- 看護科支部協力者は 3 名の予定(短大教員以外)、学生ホールの接待等が担当となる。同窓生より依頼する予定。締切 8 月末
- 今後は、HCD で同窓生から音楽などパフォーマンスができる人等を募集する。

4. 退職に伴う支部会役員の変更について

- 企画/HP 担当を、岡田初恵(17)退任に伴い佐藤佳代子(25)に変更する。
- 会計係を、佐藤佳代子(25)から濱松恵子(14)に変更する。
- 庶務係を、濱松恵子(14)から井上千穂(29)に変更する。
- 看護科支部代議員について
・今回の支部会参加依頼ハガキに返送がない代議員が多い。連絡先の確認をこれからしていく。

5. 看護科 HP について

- 支部 HP の内容の充実を図っているところである。

そこで、同窓会開催予定・報告などは随時情報を更新したい。そのためのシステム変更に興南設計に依頼した。

6. その他

- 川崎医療短期大学同窓会第一・第二看護科支部会則の改正について

- ・表題：「第一・第二看護科支部会則」から「看護科支部会則」と改める。
- ・第1・2条：「第一看護科・第二看護科支部」を削除し、「看護科支部」に改める。
- ・第3条：普通会員、特別会員の項に「看護科」を追加する。
- ・第5条について

各期代議員を2名から1名に戻す案が提案された。

現行では本部代議員と支部代議員の2名が各期より卒業時に選出。しかし、現在連絡の取れない支部代議員も多く、また連絡が取れる人であっても年1回の本部および支部代議員会への出席もほとんどないことから、役割理解を図りスムーズな同窓会の運営を図るために、スリム化すべきとの意見があった。そこで39期より代議員選出を1名とすること、また以前の各期の代議員についても、2名から1名に順次削減することとした。

- ・第10条について

2年前より支部会に残金あるため、入会金を徴収していない。しかし、今後のことを踏まえそのまま残すこととする。

- 支部会参加に伴う旅費支給基準および行動費について

- ・本部の基準のもとに、看護科支部もそれに準ずることとした。

以上の討議を終え、15:00に閉会となった。

H25.8.23

文責：寺尾、林